

SYDかわらばん

＜最新活動情報 No.165＞ 2022年7月20日号

かわらばん特別企画「修養団と私」

1月号よりスタートいたしました「修養団と私」。毎月、組織間交流や運動推進の原動力として、各地で活動されている方々に特別寄稿いただいております。



修養団と私

SYDいばらき 代表 福田 達男

出会い①

キャンパー時代から参加していた友人の誘いで、私は高校一年生のリーダーとして1989年8月の筑波キャンプで修養団に出会いました。

それまで地元日立市や水戸市から出たことがあまりなく、キャンプ会場最寄りの神立駅からバスで約40分、どんどん山の中に入っていく外の景色を見て「果てしなく遠くに来た」と怖くなったことを覚えています。今では海外出張も特別感が無くなりましたが「遠くに出かけること」を日常にさせてくれたのは修養団です。初めてのキャンプで愛と汗の精神に感銘を受け、以来33年ご指導頂いています。

最初のキャンプで出逢った先輩は、辻さん、栗原さん、長岡さん、しげさん、岸さん、上條さん。今私が学生の方々へ事業以外でもお声がけするのは、高校生だった私が世代の違う修養団の先輩方から多くを経験させて頂き、それが今に確実に活かしているからです。

最初のキャンプは久世郁夫講師、翌年より20年近く坂本大生講師とご一緒させて頂きました。坂本講師から学んだ事は「感心する力」です。本当に小さな発見でも「これはすごいね」と感心する坂本講師の姿勢は、今の私の日々の気づき、発見の連続、SYDいばらきの運営につながっています。

運営といえば、今思えば無謀ですが力を入れ過ぎて自分でマイクロバスを買ったこともありました。皆さん、熱心になりすぎないようにしましょう。



【買ったマイクロバス(2002年頃)活動もほどほどに】

出会い②

別の大きな出会いは1994年1月の「第1回青年ボランティア・アクションin北海道」です。私はここで根岸講師に出会いました。

初めて飛行機に乗り、初めて北海道・女満別空港に降りました。根岸講師の温厚なお人柄と、美幌支部(現・美幌会)の佐藤さん、辻村さん、小池さん、岡崎さんなど温かいお人柄に触れ、それまで尖っていた私に大きな影響を与えました。

出会った誰もが印象深く、翌年8月には坂本講師が担当された美幌キャンプにリーダーとして参加しました。その時の会場が栄森(さかえもり)といい、再訪したいと長年思い続けていました。2021年10月、旅行でもないのに東京から女満別に飛び、やっと訪れました。栄森キャンプ場は閉鎖され新しい建物が建設中でしたが、20数年前、私はここで美幌の方々とキャンプをやったのだという気持ちが鮮明に思い出されました。

私が今、北海道でダイビングのインストラクターとして多くの方に水中の世界をご紹介しているのも、この北海道での出会いがきっかけです。初心忘るべからずと私は最近よく思います。修養団から頂いた様々なご縁が今でも私の中ではつい最近のことのように思い出されます。

出会い③

「外国人との交流事業だから、福田さん参加しませんか」と修養団からお声がけを頂き、2000年に内閣府の国際交流事業に参加しました。そこで出会ったのがフィリピン人のゲリーさんで、翌年4月に青木講師と2人でマニラを訪れ、ゲリーさんと再会し、現地で支援活動をおこなっている瓜生敏彦さんとも初めてお会いしました。そのご縁で「ボランティア・アクションinフィリピン」が始まりました。個人的にも4人の子たちの支援をさせて頂き、2009年に3人が大学を卒業しました。これまで33年間の全ての出会いと学びが偶然です。「これに参加すればこんな学び



【個人で支援させて頂いた
Khay Saoai Miさんの卒業式(2009年)】

ができるだろう」などと「今の自分」の想定の内
は「学び」ではないのです。「だまされたと思っ
て参加してみよう。『何か』を学べるかもしれ
ない」そんな気持ちが修養団活動には必要だ
と毎日考えています。是非、だまされたと思
ってSYDいばらきの様々な事業に来てくだ
さい。

福田 達男さんへ《質問コーナー》

- ① 好きな言葉 → 「初心忘るべからず」
- ② 私のおすすめの本
→ 「本は同時に10冊読め」(成毛眞)
「教養としての投資入門」(ミアン・サミ)
- ③ 好きな食べ物 → 「パンケーキ」
- ④ 趣味 → 「ダイビング」
- ⑤ 最近ハマっていること、または始めようとして
いること → 「カーレース」「映画製作」
- ⑥ 夢(子どもの頃と現在)
→ ・子どもの頃「飛行機の操縦」
・現在「映画祭で賞を取る」
- ⑦ 会員の皆様へ一言メッセージ
→ 「SYDはスルメです。だまされたと思っ
て細く・長く続けると何かが見えます」

➡ ご感想やメッセージなどありましたら、
ぜひSYD社会教育部までご連絡下さい。

主催事業・活動等

報 告

6/24…第14回「チャリティー演芸会」“笑顔で
ひとときの巻”67人[東京都・SYDホール]



ちょう か ろう もも か
蝶花楼 桃花、立川らく次、春風亭一左、
立川らく人の4人による落語が披露され、会場
は来場者の笑いに包まれた。また、昨年に続
き、出演者のご厚意で、「心の参加者(ご寄
付)」の方々に、4人の写真とメッセージ及びサ



インを、サンクスカードとして送
付した。

収益金は「幸せの種まき献金」
に入金され、ストリートチルドレ
ン支援に使われる。

★「WAKU×2ボランティアリーダー研修会」

6/26…東京[東京都渋谷区・SYDホール]10人

《谷野渉》



7月10日の「子どもWAKU×2ひろば」に
向けて、当日に子どもたちと作る「吹き流し」と
「七夕ゼリー」の試作をしたほか、リハーサルと
担当者の割り振りなどの準備にあたった。

7/9～10…鹿児島[鹿児島県鹿児島市・八重山公園

てんがら館]11人

《志村和也》



話し合い学習では、「マンドラチャート」を用
いて「理想のリーダー像」をテーマに協議したほ
か、キャンプ場周辺の危険箇所を確認し、安全
対策についても学習した。

7/9～10…瀬戸内海[香川県小豆島町・小豆島ふる

さと村キャンプ村]11人

《板倉和也、増田航介》



今夏のキャンプ会場を利用し、テント設営や
野外炊事のほか、キャンプ中のリーダー企画
のプログラム策定、リーダーの心構えなどを協
議した。

7/10…「子どもWAKUひろば」(東京)“七夕まつり”20人〔東京都渋谷区・SYDホール〕
《谷野渉》



参加者・リーダーは浴衣や甚兵衛に着替え、短冊に願いを書いて笹に飾った。また、昼食で食べるゼリーの飾りつけや会場を彩る吹き流しを作りながら、「七夕まつり」を楽しんだ。



★「夏のみがく特別講習会」

〔三重県伊勢市・伊勢青少年研修センター〕《武田数宏、寺岡賢、山崎政弘、中山貴生、斎田聖生、竹本英美、亀田希奈里》

7/2～3 93人

7/9～10 23人



例年1～3月に実施している同講習会に諸々の事情で参加できなかった方からの強い要望により、夏期に実施。企業、青年会議所・学校などの団体のほか、個人参加の方々が集い、修養の2日間を過ごした。

【幸せの種まきキャンペーン《出前講座》】

《山口千恵子、谷野渉、増田航介》

報 告

6/20	沖縄カトリック小学校・中学校	90人
6/21	沖縄市立越來中学校2・3年	154人
6/22	沖縄市立越來中学校1年	79人
7/8	北海道幕別町立糠内中学校	40人

予 定

7/24…第2回「Zoomでオンライン“愛と汗”幸せの種まき講演会」「修養団と私」～二つの苦難の克服～
《三瓶利正》

9/4…第3回「Zoomでオンライン“愛と汗”幸せの種まき講演会」「みんながいるから輝ける～響き合う世界へ～」
《志村和也》

会員組織の主な動き

報 告

6/7…修養団端野会「端野神社清掃」等



毎年恒例の端野神社の草刈り清掃と、戦没者慰霊碑の清掃をおこなった。

その後、定例総会をおこない、今年度のスタートを切った。

〈発信・嶺陽一〉

6/10…修養団愛汗郡山「第17回定例総会」

9人〔福島県郡山市・ベルヴィ郡山館〕《保坂正志》

令和3年度の事業および決算報告、ならびに令和4年度事業計画・予算案の承認がおこなわれた。保坂正志SYD社会教育部長が、今年度の本部事業について説明した。



7/12…修養団福島県連合会「令和4年度理事会・通常総会」22人〔福島県郡山市・(株)ヨークベニマル本社〕《山崎一紀、根岸秋吉、保坂正志》



令和3年度事業及び決算報告、4年度事業計画と予算、役員改選について協議をおこない、全会一致で承認された。

子ども自然体験キャンプ、 11 会場で復活開催！

SYD主催 〈対象：小学1年生～中学3年生〉

※道南ふれあいキャンプ、桧原湖畔キャンプ・沖縄キャンプは
障がい児募集(各会場5～10名)

名称	開催地《派遣者》	期日
道南 ふれあい	北海道乙部町・姫川ふれあいセンター 《志村和也、中野淳一》	7/29 ～31
桧原湖畔	福島県北塩原村・ぼんだいふれあいぴあ 《谷野渉、鈴木綾》	8/4 ～7
瀬戸内海	香川県小豆島町・小豆島ふるさと村キャンプ場 《板倉和也、増田航介》	8/18 ～21
鹿児島	鹿児島県鹿児島市・八重山公園キャンプ場 《志村和也、真下淳一》	8/12 ～14
沖縄	沖縄県今帰仁村・今帰仁総合運動公園 《板倉和也、保坂正志》	9/23 ～25

SYD伊勢青少年研修センター主催

名称	開催地《派遣者》	期日
富士山 (小2～中3対象)	静岡県富士宮市・ふもとつばらキャンプ場 《武田数宏、山崎政弘、中山貴生》	8/16 ～18
愛知 (小1～中3対象)	愛知県田原市・表浜ほうべの森 《寺岡賢、中山貴生》	8/2 ～5
関西 (小2～中3対象)	三重県伊勢市・伊勢青少年研修センター 《武田数宏、寺岡賢、山崎政弘、中山貴生、 斎田聖生、竹本英美、亀田希奈里》	8/7 ～10

連合会・クラブ等共催

※友愛キャンプは障がいのある方も申込可能(人数制限なし)
※北部九州キャンプは1泊2日のキャンプを2回開催

名称	開催地《派遣者》	期日
いばらき (小1～中3対象)	茨城県土浦市・県立中央青年の家 《根岸秋吉、増田航介》	8/2 ～5
友愛 (小3～中3対象)	滋賀県東近江市・四季の森キャンプ場 《保坂正志》	8/13 ～16
北部九州 (小3～中3対象)	福岡県北九州市・市立玄海青年の家キャンプ場 《板倉和也》	8/11 ～12 8/13 ～14

青少年事業の予定(左記キャンプを除く)

7/24…第2回「オンライン青年ゼミナール」
“子どもたちが抱える問題と私たち(地域)の役割”
《生越達》

7/26～30…「全国青年アカデミーキャンプ」

〔福島県北塩原村・ぼんだいふれあいぴあ〕
《岩佐加寿子、山口千恵子、板倉和也、谷野渉、
増田航介》

8/10～12…「子どもわくわく自然体験キャンプ」

〔福島県北塩原村・ぼんだいふれあいぴあ〕
《谷野渉、増田航介》

★「WAKU×2ボランティアリーダー研修会」

7/23～24…友愛〔滋賀県東近江市・四季の森〕
《保坂正志》

8/27～28…沖縄〔沖縄県今帰仁村・今帰仁総合
運動公園〕《板倉和也》

伊勢青少年研修センター青少年事業

《武田数宏、寺岡賢、山崎政弘、中山貴生、斎田聖生、
竹本英美、亀田希奈里》

7/21～23…「茨木寺子屋伊勢合宿」(一般財団
法人日本教育再生機構大阪茨木支部との共催事業)

7/25～27…「伊勢少年少女合宿講習会」(一般
社団法人伊勢青年会議所との共催事業)

7/29～31…「岸和田少年少女サマースクール」
(公益社団法人岸和田青年会議所との共催事業)

8/12～15…「愛知子ども自然体験スクール」
〔愛知県・(公財)オイスカ中部日本研修センター〕
《中山貴生》

11月12日「バザー品提供のお願い」

〈提供品例〉

- ・日用品(タオル、シーツ、石鹸等)※未使用品
- ・衣料品(古着はご遠慮ください)
- ・雑貨(バッグ、アクセサリ等)
- ・電化製品・玩具・食器・野菜
- ・特産品(もち米、お米、海産物、菓子等)

ご提供いただける場合は、下記社会教育部へ
お電話、ファクシミリ、Eメール等で、ご一報くだ
さい。

〈発行・連絡先〉

SYD(公益財団法人修養団) 社会教育部
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-25-2
☎03(3405)5441 FAX03(3405)5424
E-mail: info@syd.or.jp
ホームページ: https://syd.or.jp/

SYD

検索